

# ニューKO セミナー (KO セミナー 第3クール)

2年目 (第5~8回)

頸肩背部

統計では**身体トラブルの一番多い訴えは「頸肩痛」「腰痛」がダントツです!**

皆さんもそう感じていると思います。そしてその部位だけを施術する…。どうですか？  
施術を重ねることに寛解しているのでしょうか？

医療系の学問では、身体を部位別に学ぶことが多く、**全体としての見方が出来ない方が多いのが現状です。**

我々はその理由として

## 「教育の問題」

と考えています。

何も分からない素人が医療を学ぶときに最初に学んだことが最高の学問になることは自然です。しかし、世に出て臨床にたずさわると、学んだことがヒットしないケースに遭遇して「自分はテクニックが下手なのだ」と落ち込むことにもなりかねません。問題はそこではなく、別の所にあります！近年は多くの病院や整骨院があふれて、競争の時代になっています。そこから脱出した人気のある所は何が違うのか？

1年目の「腰臀部」が終わり、2年目は「頸肩背部」になります。

腰臀部シリーズに参加された方には分かると思いますが、腰臀部という1つの部位のトラブルの原因並びに対処法が、こんなにまで多いのか?!という感想を抱かれた方も多いと思います。実際の臨床では、単に痛い所に対して「そこ」を施術するという従来の発想では、中々寛解しないケースが沢山あります。ニューKO セミナーでは、その問題を解消できるように、色々な角度から施術できるテクニックを教えています。しかし、ただのテクニックだけでは的外れになることも出て来ます。

この**ニューKO セミナーの最大の目的は「見立て」という「診断力」を養うセミナー**になっています。

果たしてそれはどういう事なのか？

ニューKO セミナーでは、**1つのテーマを「基礎」「応用」「スペシャル」「総合」と4段階にした実技・講義**をしています。何故そのようなことが必要になるのでしょうか？

それは中々**寛解しないケース**を「**紐解いて行く内容**」になっているからです。

今回は訴えの多い「**頸肩背部**」です。

何故そこが多いのでしょうか。交通事故での鞭打ち損傷では頸肩の痛みが多く出ます。イメージでは衝突の瞬間に頸が前後に鞭打つように振られた結果として教えられてきたと思います。

しかし、よく考えて下さい。

シートベルトで骨盤と体幹が固定されています。その上に頸が乗っている訳です。そして、運転席と助手席では胸郭に対するシートベルトの締め付けが逆です。ということは、その状況の違いでも頸の振られ方も違いますし、衝突した（衝突された）方向でも違ってきます。細かく言うと、後ろから「キーー！」というブレーキの音が聞こえて、ビックリしてバックミラーを来た時に、頸は斜めに伸展（後屈）しています。そこに「ドン！」と衝撃が加わると、頸椎はその位置でロックすることが多いのです。そこにシートベルトで固定された体幹の捻じれが伴って、複雑な連鎖反応が身体を駆け巡ります。

という事で、**アプローチする順番の最初は「骨盤・胸郭」で最後は「頸部」となります**。土台が捻じれているのに頸部だけを施術しても、また戻ります。「傾いた土地に家は建てない」ことから理解できると思います。ただ、このケースは筋骨格という焦点に限ったことですから簡単です。その他に何が考えられるでしょうか？

頸部の奥にある「**中頸腱膜**」。

これは舌骨下の筋膜と気管支前葉の一部であり、胸郭入口の全ての骨と線維表面に付着している頸胸連結の重要な部分です。更には腕頭静脈、甲状腺静脈、鎖骨下静脈も被っており、吸気で第1肋骨、胸骨、鎖骨が互いに離れることで、それらの静脈の径が増大して循環を促しています。従ってここに緊張が生じると循環器系に問題が生じます。逆に考えると呼吸器と循環器の問題から起る頸肩背部のトラブルも多いのです。

例えば血圧の高い人や喘息のある人の多くが、横隔膜の緊張を伴い、頸の可動性が少ないことは周知の事実です。またリンパ循環の不良でも可動性は低下します。このように頸に近い組織の緊張が問題となるケースは考えられやすいのですが、それでも寛解しないケースには、どのようなことが考えられるでしょうか？

頸が乗る体幹には胸腔だけではなく腹腔があります。腹腔の底には骨盤底があります。その中には膀胱、子宮、直腸が靭帯やヒダを介して恥骨と仙骨の間に位置しています。これらの組織の捻じれた緊張が骨盤を介して体幹に伝わり、頸部と肩背部に可動性の低下や痛みを引き起こすケースもあります。更には緊張性頸反射に関連した四肢の可動性低下から生じる頸肩背部のトラブルも起りえます。

もう少し難解なケースは、**心理的な問題**です。

頸の動きは時折、その人の感情を表現することがあります。例えば職場で嫌な上司が横にいと、その方向を見たくないという心理から、頸がそちら側に向きづらくなるというケースです。

このように沢山の原因があって、頸肩背部の問題が生じるという知識を持つことは、とても大事なことです。頸や肩が痛いから、そこをマッサージして終わりという時代はもう長く続かないと思います。患者さんは「この痛みをどうにかして欲しい」と訴えて来るのです。そしてそこには、ありとあらゆる原因をもった人たちばかりです。

**我々は生き残るために、他と違った何かを持つべきです！**

それには

「どういった問診をして」

「どういった検査をして」

「どういった施療をするのか」

という的確な知識とテクニックが必要です。

ニューKOセミナーはそれを支援します！！！！

●テーマ 1年目：腰臀部、2年目：頸肩背部、3年目：四肢

●各回1年間のステージ

1回目：基礎ステージ：筋・骨格

2回目：応用ステージ：内臓1（消化器、循環器、呼吸器、泌尿器）

3回目：スペシャルステージ：内臓2（内分泌、免疫系、生殖器）、頭蓋、顎関節、機能神経

4回目：総合

●日程

第5回：6月1・2日（土日）

第6回：9月14・15日（土日）

第7回：12月7・8日（土日）

第8回：2020年3月の土日（日程は未定）

1日目（土曜日）14：00～19：00、2日目（日曜日）9：00～15：00

●受講料；

※一括、分割とも4回通して受講していただくのが前提です。一括および分割払いを選択された場合は、参加者が何らかの事情で欠席された場合でも受講料は発生いたします。従いまして、欠席された場合、一括の場合は受講料の返還はいたしません。また、分割の場合も受講料は納入していただきます。一括・分割とも欠席された回につきましては後日テキストとセミナーを収録したDVDをお送りいたします。

※過去16回以上のKOセミナー受講歴のある先生は受講料を半額とさせていただきます。半額になるのは受講料から宿泊、懇親会などの必要経費の総額¥15,000を引いた金額となります。（下記Bタイプの受講料）

例えば正会員で一括払いを選択された先生は1回当たりの受講料¥33,000から必要経費の¥15,000を引いた¥18,000の半額の¥9,000（セミナー参加費）に必要経費の¥15,000を足した金額の¥24,000が受講料となります。

※受講料には(1)セミナー参加費、(2)懇親会、(3)宿泊費、(4)2日目の朝食および昼食代が含まれております。

※宿泊が必要のない場合¥5,000、懇親会に参加しない場合¥3,000の割引をいたします。ただし、セミナー開催日の10日前までに事務局に申請のあった場合のみとさせていただきます。

#### Aタイプ（通常受講料）

	一括	分割	単発
正会員	¥132,000 (1回当たり¥33,000)	1回¥35,000 (4回合計¥140,000)	¥37,000
準会員	¥152,000 (1回当たり¥38,000)	1回¥40,000 (4回合計¥160,000)	¥42,000
提携団体	¥170,000 (1回当たり¥42,500)	1回¥45,000 (4回合計¥180,000)	¥47,000
一般	¥190,000 (1回当たり¥47,500)	1回¥50,000 (4回合計¥200,000)	¥52,000

**Bタイプ（通算で16回以上の受講実績がある割引対象者の受講料）**

	一括	分割	単発
正会員	¥96,000 (1回当たり¥24,000)	1回¥25,000 (4回合計¥100,000)	¥26,000
準会員	¥106,000 (1回当たり¥26,500)	1回¥27,500 (4回合計¥110,000)	¥28,500
提携団体	¥120,000 (1回当たり¥30,000)	1回¥30,000 (4回合計¥120,000)	¥31,000
一般	¥128,000 (1回当たり¥32,000)	1回¥32,500 (4回合計¥130,000)	¥33,500

●会場および宿泊：名古屋金山研修センター・ゼミナールプラザ  
〒460-0024 愛知県名古屋市中区正木 3-7-15  
TEL:052-387-6410 URL <http://www.seminar-plaza.com/>

●講師：荒木寛志、南部徹、阿知波正人、田中勝士、寺山智章

●受講料振込先

①郵便振替 □座番号：02280-4-41498

□座名義：日本カイロプラクティック師協会

②三井住友銀行 藤井寺支店（162） 普通預金4035132

□座名義 日本カイロプラクティック師協会 会計 田中勝士

③三菱東京UFJ銀行 大美野支店（オオミノ）（787） 普通預金0063225

□座名義 日本カイロプラクティック師協会

④ペイモ（カード決済）：右のQRコードを読み取るか下記URLから

お手続きをお願いいたします。

<https://paymo.life/shops/c8dd67cce3>

※一括払いでペイモで支払いをされる先生はJSCの支払いのページで一括は会員種別にかかわらず半分（2回分）の金額しか出て

いませんので、必ず2個ご購入をお願いいたします。



●問い合わせ・申し込み先：日本カイロプラクティック師協会（JSC）

（事務局）〒456-0051 愛知県名古屋市熱田区四番一丁目 16-50

山木マンション 1-A

TEL/FAX：052-684-4486

E-Mail：jsc-office1@nifty.com

URL <http://j-s-c.jp/>

## 講師紹介

### 【荒木寛志】

JSC 会長

九州カイロプラクティック同友会会長

日本カイロプラクティック徒手医学会副会長。

1997年WFC世界大会では日本代表の1人としてポスター発表。徒手医学会の学術大会では現在までに最優秀論文賞2回、優秀論文賞4回、奨励賞1回を受賞し、受賞回数は日本一となる。その学術大会では登壇発表や教育講座を行う一方、幾度も座長を務め、第12回学術大会では大会長となる。

個人セミナーも大阪、埼玉、札幌などで定期的に行っている。そのテクニックの特徴は問題となる原因を探し出す力に秀でており、身体だけでなく観えない世界へのアプローチも行う。

開業以来、宣伝はまったく行わないのにも関わらず、口コミだけで沖縄から北海道まで日本全国に限らず海外からも患者さんが訪ねてくる。



### 【阿知波正人】

JSC 書記兼事務局長。

日本カイロプラクティック徒手医学会前理事。

1997年WFC世界大会では実行委員としてメイン会場のコントロール役として働く一方、日本代表で一般講演。

徒手医学会では立ち上げから携わり、第1回から実行委員として大会の運営にあたる一方、一般講演、教育講演、座長などを務め、名古屋支部でも運営委員を務め、数多くの研究発表を行う。また最優秀論文1回、奨励賞1回を受賞。2016年の第18回学術大会名古屋大会では大会長を務める。

JSCの各支部からの依頼でインターンセミナーの講師を務める。

臨床では基礎医学や生体力学的観点から検査学、ディバーシファイド、AK、SOT、CMRTなどのカイロプラクティック理論を駆使して原因を探し出し、問題部位と問題の内容によってテクニックを選び治療するのに秀でている。

セミナーでは30数年に及ぶ経験と臨床で培った、わかりやすい解説で好評を得ている。



### 【田中勝士】

物理学が大好きで原因をマニアック目線で探し出す力に秀でており、生理学や生化学に精通し、身体的障害を独自の目線で捉え、マクロからスペシフィックに導くことで治癒を目指す。論文発表や各地で講師経験も豊富で、広告・HPなしであるにもかかわらず、口コミのみで芸能人も通院する隠れ家的な施術所で信頼されている。



### 【寺山智章】

JSC 副会長

国際和合医療学会東北では事務局を務め、『国際和合医療セミナー in 青森』の開催に携り、カイロプラクティックの施術を体感して頂くことにより、正しく理解してもらい広めていく活動の一端を担っている。

2012年国際伝統医学・和合医療学術大会(上海中医薬大学、国際伝統医学教育研究振興機構主催)で研究発表、2017年日本総合健診医学会第45回大会(医師会主催)では症例報告を行い、大会長特別賞を受賞する。



東北支部では、支部禁忌症講座やKOセミナー復習会(1クール目)の講師を務める。個人では10数年前から『寺子屋』(勉強会)を立ち上げ、新入会者や若い治療家に検査学を中心に基礎部分を指導している。

臨床では、理論に基づいた施術に留まらず、感覚的なものを積極的に取り入れていて、県外からの患者さんも多い。また、仙台や横浜に招待されての治療会も行っている。

### 【南部徹】

JSC前副会長

日本カイロプラクティック徒手医学会代議員などを歴任。

独特の感性を持ちカイロプラクティック普及をする稀代の臨床家。

研究者としても1997年WFCカイロプラクティック世界大会でポスター発表を始め、JSCC名古屋支部副運営委員委員長として数多くの研究発表を重ねている。



ソフトセラピスト臨床講座理事長、支部セミナー講師などを努める一方、日本ホリスティック医学協会や古武術などに参加し、更に研究を重ねている。

**2019年度KOセミナー3（第5～8回）  
（基礎教育応用セミナー）**

**受 講 申 込 書**

申し込み 年 月 日

氏名	ふりがな		性別	男 女	生年月日		
					年	月	日
住所	〒				TEL		
					携帯 FAX		
E-mail							
勤務地	名称						
	住所	〒			TEL		
					FAX		
E-mail							
会員種別（○を付けてください）				正会員 準会員 提携団体 一般			
会員種別で提携団体の場合の提携団体名							
受講方法（○を付けてください）				4回通し 単発参加（第 回）			
郵便物送付先（○を付けてください）				住所 勤務地			
受講料支払い方法（○を付けてください）				一括 分割 単発			
受講料支払い先（○を付けてください）				郵便振替 三井 三菱UFJ パイモ			
宿泊部屋の喫煙・禁煙（○を付けてください）				喫煙 禁煙			
地獄部屋の宿泊の希望（○を付けてください）				希望する 希望しない			

上の受講申込書にご記入の上、日本カイロプラクティック師協会・事務局まで郵送・FAX またはメールでお送りください。（※携帯番号は必ずご記入下さい。）

受講料は、前述の口座にお振込みください。また、年会費等のJSC名義の振込用紙で振り込んでいただくことも可能です。通信欄の余白に「KOセミナー受講料¥〇〇〇」とご記入下さい。

申込書の提出と受講料納入が確認された時点で受付完了とさせていただきます。

尚、分割払い、単発参加の場合は受講予定日の10日前までに振込みをお願い致します。振り込みに際しましては必ず個人名での振り込みをお願いいたします。銀行振り込みの場合に施術所名一氏名の順で入力されますと、どなたが振り込んだか把握できませんので、氏名一施術署名の順でお願いいたします。また、どうしても施術所名で振り込まれる場合はその旨を毎回メール、FAX、お電話にて事務局までお知らせください。

**日本カイロプラクティック師協会（JSC）**

事務局 〒456-0051 愛知県名古屋市熱田区四番一丁目 16-50 山木マンション 1-A  
TEL/FAX：052-684-4486 E-Mail jsc-office1@nifty.com